

子どものほん

2022

幼児



ちょうふしりつとしょかん
調布市立図書館

えほん

うさぎのパンやさんのいちにち

かこさとし著（復刊ドットコム）



うさぎのパンやさんは朝、まだ暗いうちから仕事を始めます。うさぎたちが作ったパンはお店で売られ、給食にもなります。パンやさんの1日の仕事を描いた絵本です。

おじさんのぼうしはどこいった？


ノドセットぶん シーベルえ（出版ワークス）

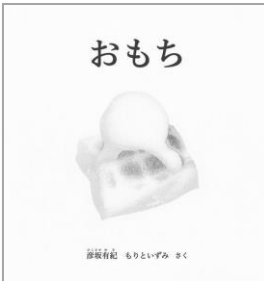


農場にすむおじさんは、おきにいりのぼうしがかぜでとばされてしまい、追いかけます。おじさんは動物たちにぼうしの行方を尋ねますが、動物たちが見たものは…。

えほん


おもち

彦坂有紀さく もりといずみさく
(福音館書店) 



「あみの うえに おもちを
のせて さあ やこう」
おもちに焼き色がついて、膨
らんでいく様子が、柔らかい
色合いの木版画で描かれてい
ます。

こんなかお、できる？


コールさく ウングラーえ (好学社) 

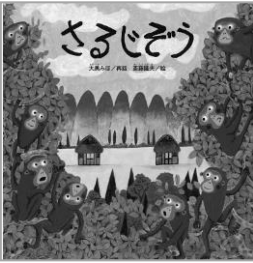


毎晩なかなか寝ようとしな
いフランス。パパはあるゲー
ムを考えました。「これから
パパがというようなかおを
できるかな？」おやすみ前に親
子で楽しめる、かおあそび絵
本です。

えほん


ざるじそう

大黒みほ再話 斎藤隆夫絵 (あすなろ書房) 



しろもちを食べて寝ていたら、ざる達に地蔵とかんちがいされたじさま。ざる達のおかしな歌に笑いをこらえ、じっとしたまま運ばれていくと、お堂にまつられ銭がもらえました。それを聞いたとなりのばさまは…。

しばふって、いいな！

アデルソン文 デュボアザン絵 (瑞雲舎) 



「くさが あるって、ほんとうに しあわせ！」芝生で遊ぶ楽しさと、動物たちにとっての草の役割を描いた絵本です。鮮やかな絵と、読者に語りかける文が心地よい1冊です。

よみもの

しりとり

安野光雅 さく・え (福音館書店)



ごま、ます、すもう…。ページをめくってしりとりできる絵をさがしてみましょ。最後のページで「ん」が付くとおしまいです。「ん」が付く言葉にならないときは最初のページに戻ります。何度も楽しめるしりとりの絵本です。

たからげた

仲倉眉子再話 梶山俊夫絵 (福音館書店)



はいて転ぶとその分小判が出るけれど、背が縮んでしまうふしぎな下駄。貧しい親子からそれを奪い取ったごんぞうおじは、小判をたくさん手に入れようと、どんどん転びますが…。日本の昔話です。

よみもの

でんしゃくるかな？

きくちちき作 （福音館書店） キ



「くるかな？ くるかな？」
「きたー！」

動物たちと一緒に電車を待つワクワク感と、電車が来た時の喜びが、ユーモラスな絵から伝わってくる楽しい1冊です。

ぱくぱくはんぶん

渡辺鉄太ぶん 南伸坊え （福音館書店） フ



おばあさんが焼いた大きなケーキ。「はんぶん のこしといてね」といわれ、おじいさんはケーキをぱくぱく半分食べました。イヌは、さらにその半分のぱくぱく。今度はネコがきて…。ケーキはどうなってしまうのでしょうか。

よみもの

はろるどのそらのたび

ジョンソン作 (出版ワークス) シ



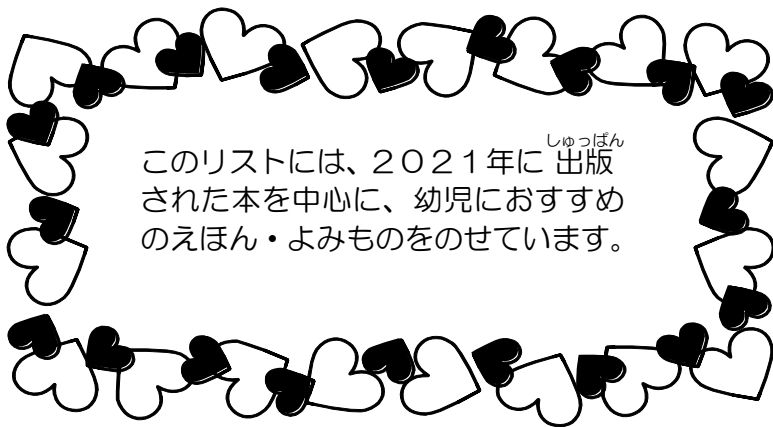
夜中に目が覚めたはろるどは、クレヨンで月やロケットを描きながら、宇宙の旅に出ます。はろるどの想像力豊かな楽しい冒険が、紫のクレヨン1本で描かれていきます。

まげすけさんとしゃべるどうぐ

太田大輔作・絵 (福音館書店) オ



まげすけさんは、江戸の髪結い。ある日、大事にしている家の道具たちが、突然喋りだしました。喋る道具は評判になり、その噂を聞いた欲張りな3人組が、道具たちを連れ去ってしまいます。



このリストには、2021年に^{しゅっぱん}出版された本を中心に、幼児におすすめのえほん・よみものをのせています。

本をさがすときは、

1・913モ

などのラベル^{ほんごう}番号を見てください。

^{ひょうし}表紙の写真は

『しりとり』（福音館書店）

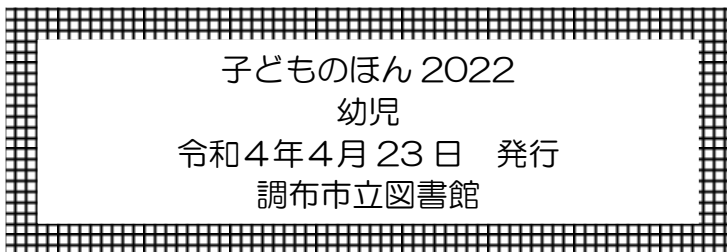
『でんしゃくるかな？』（福音館書店）

『こんなかお、できる？』（好学社）

より

刊行物番号

2022-35



子どものほん 2022

幼児

令和4年4月23日 発行

調布市立図書館